

知的探求 釣行



日程 2024/5/15~16

メンバー 齋藤、本宮、根本、重川、伊藤、矢萩、白井（リーダー）、五百川
～レポート 岩戸～

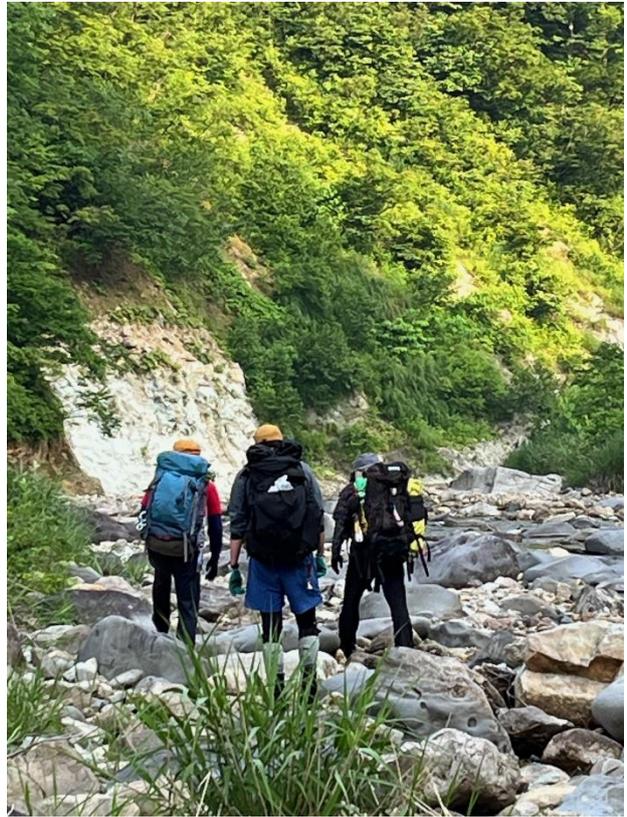
入会してから数年経つが、齋藤さん・矢萩くん・白井くん・五百川くんの4人とは今回が初同行となり、楽しみにしていた。特に齋藤さんは同じエサ釣りということもあり、釣りのことや山菜のことなど、いろいろ学びたいと思っていた。気が付けば50歳まで1年を切り、“リスキリング” やら “学び直し” やらを日頃強く求められている。そんな岩戸から、今回の釣行での“**学び**”をテーマにレポートします。

金曜の夜、集合場所に集まり軽く前夜祭を催し、昨年と同じ場所の釣行（2023年大雪渓雪見ツアー）が爆釣であったことや今年は雪渓が少ないかもね など話しつつ、翌朝6時に出発するとして1時頃に就寝した。

翌朝快晴、予定通りに出発。入渓地点まで進むと、自転車が止めてある。「むむ、先行者がいるな・・・」とは言え、「本流・支流もあることだしまあ上手くやってみよう」という事を入渓した。



朝の森は気持ちいい！



朝の溪も気持ちいい！

やはり、新しい足跡があり、それを辿りつつ3時間くらい魚影の無い状態でのんびりと遡行していく。と、先行者のフライマン2人に追いついた。釣果の様子を聞くと今一つの様で、そろそろ帰るとのこと。先行者がいなくなり、さあこれから本番だと鼻息がフガフガと荒くなるのでありました。

<学びその①> 先行者がいると魚影が消える（当たり前か！？）



沢筋脇の雪溪



超えなきゃいけない沢に掛かる雪溪は無かった

さて、先行者がいなくなり魚影があちこちで見られるようになった。溪相に合わせてルアー、エサ、テンカラと代わる代わる釣り上がる。エサは私と齋藤さんだけだったが、齋藤さんは竿を出さず私にレクチャーしてくれた。「竿と仕掛けのリーチを活かし遠くからアプローチする」いままでちょうちん釣りのように、穂先から真下に糸を垂らす釣りばかりだったので思ったところにエサを振り込めず、何度もやり直して竿を振っていると、魚を走らせてしまうことも何度か。現状に満足せず向上心をもってこれから上手くなっていこうと思った。そして、その日のファーストフィッシュが私の元に訪れた！



齋藤さん手ほどきありがとうございます！



待望の1尾！

<学びその②> 遠くからアプローチできるように、うまく振り込め（練習しなきゃ！）



五百川くんもナイスキャッチ！



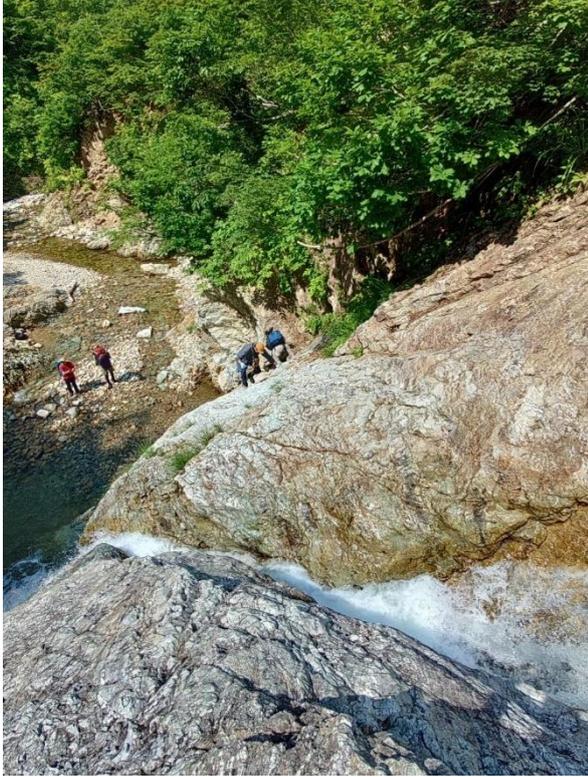
伊藤さんは極上山菜をキャッチ！

その他、釣り以外にも山菜についてあれこれ聞きながら遡行していった。手に取った時の手触り(硬さ・柔らかさ)、香りなど Youtube では学べない現地・現物ならではのことを教えてもらった。

<学びその③> 食べごろの見分け方、取り方、下処理の仕方など(ウリイは太い方が美味しい!)

魚影はあちこちで見られるものの、魚のやる気が感じられない。いわゆる、“魚がスレ”てる状態。昨年多くあった雪渓がすでに溶けてほぼ無く、数週間前からだいぶ人が入っているようで大人気の沢になっていたようだ。(翌日の帰りまでに他2組の釣行者たちと出会う)

<学びその④> 人が入る沢は、なかなか釣れない(これも当たり前か!?)



お昼ごろにテンバに到着・設営。その後に数人で3時まで釣り上がったが、爆釣はお預けとなった。



うとうとの齋藤会長、お疲れ様です。



昼寝の白井リーダー、お疲れ様です。



足元がピンクの根本さん



うちわがピンクの五百川くん

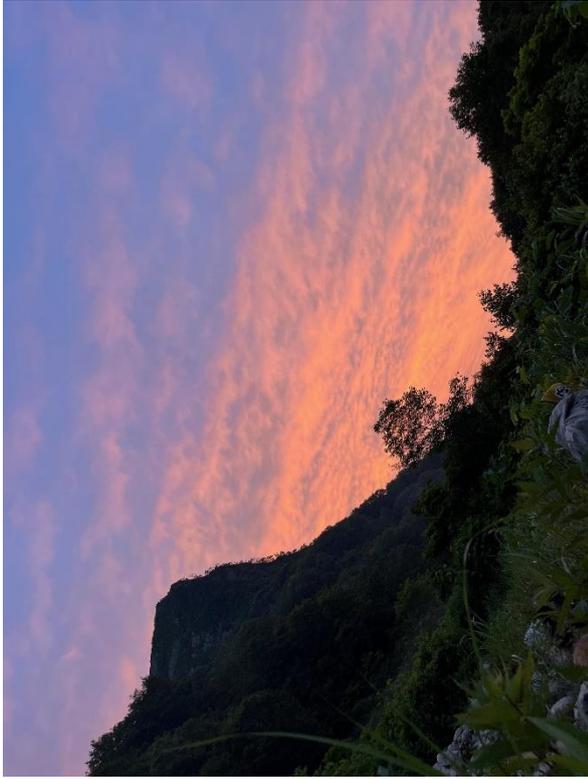
釣りばかりが楽しみじゃないのが溪遊会のいいところ。本日のごちそうは以下！
ウルイ、ミズ、ウドを使った逸品の数々、極上フルーツトマト（人生で一番うまいトマトでした！）
棒棒鶏、ポテトドリア、から揚げ、厚揚げ、トリレンコン、そして定番のニンニクカレー＆山菜と紅ショウガの天井、などなど！！



次々とならぶご馳走の数々



天井！



夜も更けてきて、最高の涼しさ



月も出てきて雰囲気最高



最高の焚火（根本さんの足元ピンク）

日が暮れた山奥の川原で、ごろんと横になって月を見上げる。
一人だったら不安でいてもたってもいられないだろうけれど、仲間といると何という安心感。
セロトニンがジュワっと出てすごく幸せを感じる瞬間。
普通に暮らしていたらこの快樂は得られないだろうなあ。

<学びその⑤> 仲間のありがたさと、山の知識の大切さ（最高のひと時がここにある！）

翌朝の朝食。山での朝ごはん、しっかりごはんも炊いて、おかずも盛りだくさん。



牛のハラミ、卵とキクラゲの炒め、などなど・・・山での朝ごはんは、いつも最高にうまい！

たくさんの学びと楽しさがあった釣行でした。今年もできる限り山に来たいな！

<後日談> 根本さんよりバスブーツのテンバ使用のご感想 ↓↓

「ゴムが薄くて、バツゲームの足つぼマッサージ状態になります。これ以上被害者を増やしたくないと強く思い、ご連絡させていただきます。」

<学びその⑥> バスブーツはテンバには向かない (笑いは取れます)

